



半年間のスクラップの成果を発表する
新入職員（4月1日、本部）

新入職員12人は、入庫前の2018年10月から、一般新聞や専門新聞などを収集してきた。切り抜いた新聞のスクラップを持ち寄り、内容を分析。キーワード「キャッシュレス」や「働き方改革」などをキーワードに1時間かけて1枚の紙にまとめ、プレゼンテーションした。

各チームとも、キーワードの背景、具体例、今後の展望などを簡潔にまとめて発表。スクラップを継続・分析することで、一つの話題について深く理解できることを学んだ。職員らは2週間の研修期間を経て、各部署に配属となる。

新聞スクラップ研修 情報収集・整理学ぶ

中米信金

中米信用金庫（神奈川
川県、石田進理事長）

は4月1日、新入職員向けに新聞スクラップ研修を実施した。情報収集・整理の仕方を学ぶことで、顧客との話のきっかけ作りなどに生かすのが狙い。

